

持続可能な開発目標(SDGs)の達成に資する 国内外のユネスコ活動の充実

平成30年度予算額(案) 196百万円
(50百万円増)
平成29年度予算額 146百万円

資料10

ユネスコへの信託基金

96百万円



◎開発途上国への教育協力事業

ユネスコ・バンコク事務所(アジア太平洋地域の教育分野総括)を通じて、当該地域のSDGs推進に向け、当該地域の教育関係SDGs実施支援や共通課題解決のための研修を行う。

◎科学事業信託基金

ユネスコ・ジャカルタ事務所等(アジア太平洋地域の科学分野総括)を通じて科学分野に拠出し、SDGs達成に資する事業(ジオパーク、エコパーク、水文学、海洋等)の連携を促し、ゴール達成への取組を進める。

経済財政運営と改革の基本方針2017

“…持続可能な開発目標(SDGs)実施指針に基づく国内施策や国際協力を含めた総合的な取組…など、グローバルな課題の解決に向けた取り組みを推進”

ユネスコ地域事務所を通じて**アジア・太平洋地域**へ

国際的なSDGs推進に貢献するユネスコ活動の助成

50百万円

▶ 我が国の知見を生かしつつ、日本国内のステークホルダーが、諸外国の大学・研究機関等と協力して実施するSDGs推進に関する研究や、SDGs達成に寄与する事業に対して補助を実施。

▶ SDGsが全ての国々に普遍的に適用される新たな目標であることを踏まえ、開発途上国のみならず、先進国を含むすべての国・地域でSDGを推進。



国内事業実施者を通じて**開発途上国を含むすべての国・地域**へ

SDGs達成に向けたグローバル人材の育成及びESDの推進

50百万円

▶ ESDの深化により、持続可能な地域づくりの担い手育成事業を実施。

▶ 教育委員会、大学、ユネスコスクール、地方ESD活動支援センター等がチームを形成し、「ホールスクールアプローチ」や地域のSDGs達成に向けた課題解決のためのESDの実践を通じて、地域のSDGsの推進に寄与。



まち・ひと・しごと創生基本方針2017
“地方公共団体における持続可能な開発目標(SDGs)の推進”

国内事業実施者を通じて**国内の各地域**へ

国内外のユネスコ活動を通じた
SDGsの17ゴール達成への貢献

